患者向医薬品ガイド
2024年11月更新

ロンサーフ配合錠T15
ロンサーフ配合錠T20

【この薬は？】

販売名	ロンサーフ配合錠T15 Lonsurf Combination Tablet T15	ロンサーフ配合錠T20 Lonsurf Combination Tablet T20
一般名	トリフルリジン・チピラシル塩酸塩 Trifluridine・Tipiracil Hydrochloride	
含有量	１錠中 トリフルリジン15mg チピラシル塩酸塩7.065mg	１錠中 トリフルリジン20mg チピラシル塩酸塩9.42mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。
したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。
医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。
ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。
さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、抗がん剤です。
・がん細胞の DNA に取り込まれて増殖を抑える成分（トリフルリジン）に、その成分が体内で代謝されにくくする成分（チピラシル塩酸塩）を配合し、効率的にがん細胞（腫瘍）の増殖を抑えます。
・次の病気の人に処方されます。
　治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
　がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌
・この薬の一次治療および二次治療としての有効性および安全性は確立していません。
・この薬の手術後の補助療法における有効性および安全性は確立していません。
・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減した

りすると、病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○患者や家族の方は、この治療の必要性や注意すべき点などについて十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した場合に使用が開始されます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

・過去にロンサーフに含まれる成分で重篤な過敏症を経験したことがある人
・妊婦または妊娠している可能性がある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・骨髄抑制（貧血、白血球減少、血小板減少）がある人
・感染症にかかっている人
・腎臓に障害がある人
・肝臓に障害がある人
・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

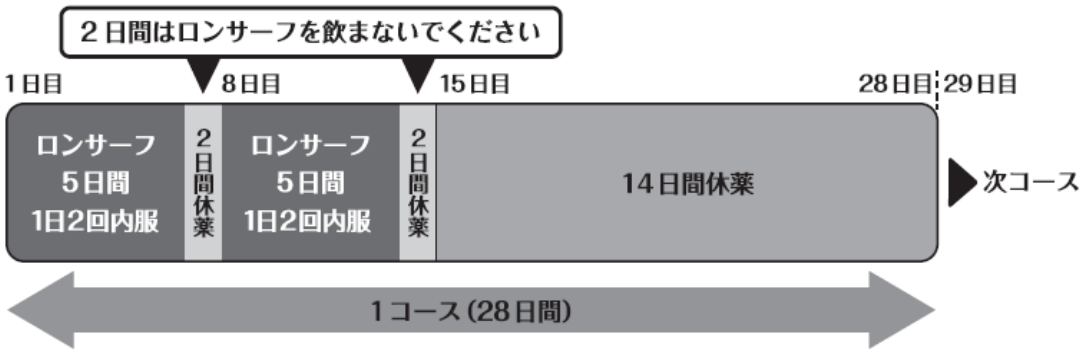
【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの体表面積（身長と体重から計算）や、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は次のとおりです。

販売名	ロンサーフ配合錠 T15	ロンサーフ配合錠 T20
一回量	2～5 錠	
飲む回数	1 日 2 回、朝・夕食後 1 時間以内	



・この薬は、通常 5 日間連続で飲み、その後 2 日間休みます。これを 2 回繰り返した後、14 日間（2 週間）休みます。これを 1 コースとして繰り返します。ただし、医師があなたの症状や副作用の様子をみながら、錠剤の種類や飲む量を変えたり、休薬したりすることがありますので、医師の指示を守ってください。
・この薬は、必ず食事の後に飲んでください。空腹時に飲むと血中濃度が急激に上がることがあります。

●どのように飲むか？

コップ１杯の水またはぬるま湯で飲み込んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して２回分を一度に飲まないでください。

飲み忘れに気づいた場合には、その回の薬は飲まずにとばして、次の決められた時間に次の回の薬を飲んでください。

●多く飲んだ時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・骨髄抑制（貧血、発熱、血が止まりにくいなど）、感染症（体がだるい、発熱など）などの重篤な副作用がおこることがありますので、これらの症状があらわれた場合にはただちに医師に連絡してください。このため、頻回に臨床検査（血液検査、肝機能検査、腎機能検査など）が行われます。また、人ごみを避けたり、外出後は手洗いやうがいなどをしたり、感染症にかからないように気をつけてください。

・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。

・妊娠する可能性のある女性は、この薬を使用している間および使用を終了してから６ヶ月間は、適切に避妊してください。

・男性は、この薬を使用している間および使用を終了してから３ヶ月間は、バリア法（コンドーム）を用いて避妊してください。

・授乳している人は医師に相談してください。

・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
骨髄抑制 こつずいよくせい	発熱、寒気、喉の痛み、鼻血、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい、頭が重い、動悸（どうき）、息切れ
感染症 かんせんしょう	発熱、寒気、脈が速くなる、体がだるい
間質性肺疾患 かんしつせいはいしっかん	咳、息切れ、息苦しい、発熱

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、発熱、寒気、出血が止まりにくい

部位	自覚症状
頭部	頭が重い
顔面	鼻血
口や喉	喉の痛み、歯ぐきからの出血、咳
胸部	動悸、息切れ、息苦しい
手・足	脈が速くなる
皮膚	あおあざができる

【この薬の形は？】

販売名	ロンサーフ配合錠 T15	ロンサーフ配合錠 T20
形状		
PTP シート		
外形	直径：7.1mm 厚み：2.7mm	直径：7.6mm 厚み：3.2mm
色	白色	淡赤色
識別コード	ロンサーフ　15	ロンサーフ　20

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ロンサーフ配合錠 T15	ロンサーフ配合錠 T20
有効成分	トリフルリジン・チピラシル塩酸塩	
添加剤	乳糖水和物、部分アルファー化デンプン、ヒプロメロース、ステアリン酸、マクロゴール 6000、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム	乳糖水和物、部分アルファー化デンプン、ヒプロメロース、ステアリン酸、マクロゴール 6000、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。余った薬を自分の判断で使用してはいけません。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：大鵬薬品工業株式会社
(https://www.taiho.co.jp/)
医薬品情報課
電話番号：0120-80-4527
受付時間：9 時～17 時
（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）